

「介護技術研修Ⅱ」まとめ

概 要

日 時：平成23年11月21日（月）午後2時00分～4時00分

場 所：一粒荘 食堂兼集会室

参加者：13名

関係者：生田（一粒荘）、三田（一粒荘）、横山（もりたかホーム）、小野（障害者地域生活支援センター）、植木（障害者地域生活支援センター）、杉江（東・守山障害者地域生活支援センター）、鈴木（社会福祉協議会）、谷畑（ファミリー24）、恩田（CHEER）、山田（ひかり介護） 敬称略

内 容：介護技術研修 着脱介助・排泄介助

4～6人がひとつのグループで計3グループ作り、実技研修は行われた。まずはベッドで寝ている麻痺の方を設定し、衣類の着せ方・脱がせ方の順に講義が進んだ。衣類の着脱については麻痺があるということで患側に対する配慮した着脱方法やスムーズに着脱できる方法などを勉強した。また排泄についてはポータブルトイレへの移乗方法について講義が進んだ。実技の中で移乗の際に介助者のどの部分を掴んで移乗させた方がよいのか？また自分より体が大きい方に対する移乗方法などが参加者間で論議している場面が見られた。

（参加者）

参加者8名の事業所別内訳は以下のとおり

事業所名	参加人数
ひかり介護	1名
ウェル介護	1名
ファミリー24	3名
CHEER	3名
アプリケアステーション	1名
瑞穂区障害者地域生活支援センター	1名
NPOゆうむ	1名
ケアエイド	1名
はっぴーたいむ	1名

（アンケート集計）

有効回答数 9件（※一部、関係者も含む）

① 今回の実技研修はどうだったか？

勉強になった 7 勉強にならなかった 0 どちらとも言えない 1 無効 1

② 今後、どのような内容の研修を受講したいと思いますか。（複数回答可）

身体 6 知的 6 精神 3 その他（視覚障害者）

③ 具体的な研修企画

- ・ 事例検討会（利用者さんのトラブル時の対応方法）
- ・ 医療行為
- ・ 事故事例
- ・ 誤嚥時の対応方法
- ・ 障害についての知識
- ・ 介護技術研修（障害を設定した中での日常生活介助を勉強したい）
- ・ 寝たきりの方の排泄介助、おむつ交換

④ 今回の研修での感想

- ・ 今回の介護技術研修を通して、昔やった実技研修を思い出させていただきました。
- ・ 介護技術研修を通して介護する方側だけでなく、介護される方の経験が出来たことが良かった。
- ・ 日頃、現場で介助をする中でモヤモヤすることが解消できました。
- ・ 介助者は利用者さんの全てを行うのではなく、残存機能を利用して介助することが大切だと思いました。
- ・ 普段の介助においては感覚で介助を行うことが多く、基本に基づいての着脱・排泄の実技研修を行うことで勉強になりました。
- ・ あまり経験がないので、基本的動作に基づく介助が勉強になりました。

